

こすもにき diary

画：友安よーいち
第74話「こすもへの誕生日」

10月29日は、私の誕生日だも！

10月29日は小林市が全国和牛能力共進会で日本一になった日

そこで、私へのお祝いメッセージと写真や動画作品を募集しているも！

グランプリ・優秀賞には豪華景品をプレゼント！

……と、いうことで


おはなの誕生日やろが

豪華景品をもら

さっそく私も応募するも！

※10月16日まで募集中。詳しくは市ホームページまたは商工観光課（TEL23・1174）まで

SUKU すくすく SUKU



なかやま じゅりな
中山 珠理奈 ちゃん
平成26年11月4日生

なかやま ゆづき
中山 結月 ちゃん
平成31年4月17日生

オシャレさんな珠理奈お姉ちゃんとお姉ちゃんが大好きな結月ちゃん。元気に大きく育ってね！

父：俊浩 母：優奈

🍀 すくすく募集中！
【申込先】・地方創生課
mail：info@city.kobayashi.lg.jp

心の花びら

前置きはなしスクット立つ彼岸花（小林合歓の会 青山スミ子）
ささやいて通り抜けゆく秋の風（小林合歓の会 後野美美子）
蒲の穂やコッソソん団子だしのなか（小林合歓の会 入佐典子）
贈り物取めて探す生身魂（小林合歓の会 内田トシ子）
ピカドンや地獄絵となり夏の空（小林合歓の会 尾辻和子）
「過ち」の言葉の軽さ原爆忌（小林合歓の会 大坪由美子）
シッコイなコロナウイルスいつ去るの（高山秀雄）
古き友投稿らんで安否知る（前田貢男）
怯えつつ終りの見えぬコロナ禍に術無きものかワクチンを待つ（永友チエ）
カボチャ名は九重栗です栗豊若い青果はまだ八里半（家村昭文）
夕暮にヒグラシ鳴いて淋しかった幼心にも秋の日暮は（武ナミ子）
またあらしゆかた着て行く夕七祭り出店に並ぶニッキピン赤黄（前満英子）

小林市立 図書館 図書館読書まつり

参加無料

◆開催日 10月24日（土曜） ◆場所 市立図書館本館

①オリジナルしおり作成
切り絵（一般）や貼り絵（児童）で自分だけのオリジナルしおりを作ろう！
●定員20人 ●10時～12時

②秋のおはなし会
季節のおはなしの読み聞かせ&ハロウィングッズ作成
●定員40人 ●13時～14時

※①と②は事前申込が必要です。図書館窓口か電話で申し込みください
※マスク着用、入退館時の手指消毒にご協力ください

③「ご近所カフェひなた」
本を借りた人へ当日限定のコラボカフェ無料ドリンク券を進呈 ●10時～15時
※図書館隣の社会福祉協議会で開催

★須木分館は10月24日（土曜）休館 休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館 ◆開館時間 9時～19時
※日曜と祝日は17時まで

【須木分館・野尻分館】毎週月曜と祝日は休館 ◆開館時間 須木：9時～17時
野尻：10時～18時30分 ※日曜は17時まで

1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館
●問・TEL 市立図書館 22・7913

※感染症の状況により、イベントが中止となる場合があります

<編集後記>
表紙の写真について、新しい庁舎でのライトアップは初の試みでした。ライトアップされたのは屋根部ですが、それでも普段とは違う雰囲気の庁舎となりました（佐藤）
「小林人」の岡村隆さんにワクワクしながら話を伺いました。数年以内にこれまでの活動をまとめた本を出したいと話されていたので、楽しみに待ちたいと思います。（前原）

高い品質保証に部会で取り組む

8月31日、農産物の更なる安全性向上につながる県の認証制度“ひなたGAP”に「JAこばやしマンゴー部会 GAP研究会」の部会員16人が新たに認証を受けました。昨年3月に県内初の団体認証を受けた同会7人に続く認証です。



市内電気工事業者がボランティア活動

9月3日、小林地区電気工事業協同組合（西力理事長）の小林地区の業者が、ボランティアで小林総合運動公園の電灯などの点検・清掃を行いました。同組合は、「電気使用安全月間」にあわせて、毎年電気設備の点検などのボランティアを行っています。



小林中生徒会が豪雨災害義援金を寄附

9月8日、小林中生徒会が、日本赤十字社宮崎県支部小林市地区長（宮原市長）へ「7月豪雨災害」義援金を寄附しました。生徒会発案で校内で募ったもので、生徒会長の山下晴琉さんは、「少しでもたくさんの人の助けになればうれしい」と話していました。



自社の技術で地元貢献

9月14日、(有)南海服装が自社で生産する、不織布の医療用ガウン100着を市に寄贈しました。花本大介社長は「自社が持つ技術で地元貢献できて良かった」と話していました。ガウンはコロナ対策として医療機関などで活用されます。



校舎の老朽化問題を地域で考える

8月17日、西小林地区の小・中学校PTA役員とにっこばまちづくり協議会を中心とした「西小林中学校区の未来を考える会（木村好孝代表）」が、地域住民アンケート調査などの結果を取りまとめた中学校建て替えの要望書を提出しました。



健幸都市推進へ！県内初の取り組み

8月21～22日、家族や身近な人に正確な健康情報を伝え、拡散する人材を育成する「健幸アンバサダー養成講座」が中央公民館で開催されました。感染症対策のためオンライン講座として開催し、80人のアンバサダーが誕生しました。



歯科医師会と災害協定締結

8月25日、災害時の歯科医療救護活動について、小林えびの西諸歯科医師会（嶽崎晃一会長）と市が協定書を締結しました。嶽崎会長は「長期の避難所生活では、避難者の口腔ケアが大事。非常時に備え体制を整えたい」と話していました。



市総合計画などを市民目線で評価

8月25日、小林市総合計画等審議会（吉丸政志会長）から第2次市総合計画などの令和元年度の評価について答申がありました。吉丸会長は「審議会の意見が各計画に着実に反映されるよう要望します」と、宮原市長に答申書を渡しました。

